

かがやく

たいよう

【 ライトダウンキャンペーン 】

洞爺湖サミットが開催され、環境問題について話し合われました。
七夕の夜、ライトダウンはいかがでしたか。我が家では、予定通り8－10時の間、家じゅうの照明を消し、テレビのスイッチも切りました。ろうそくのぼんやりした灯りの中で、妻と二人、今年巣立っていった二人の息子の話をしたり、外に出て、夜空を眺めました。（ただ当日は曇っていて星は見えなかったです。）テレビを見ている二時間は、あっという間に過ぎますが、この夜の二時間はたいへんゆったりと流れた感じがしました。
毎日、同じ事の繰り返しで、大きな川の流れのようにどんどん過ぎ去っていく時間・・・たまに違った過ごし方をすると心も体もリフレッシュできますね。

【 ことばの魔力 】

突然ですが、ことばの力ってすごいですね。私が長年実行しているのが、マイナスのことばをつかわないことです。たとえば、人の悪口は言っても聞いても気持ちよくありません。また、「忙しい」「大変だ」「しんどい」などもほとんどつかわないことばです。そのかわりプラスイメージのことばを積極的につかいます。「今日は絶好調！」「空が青いな」「花がきれい」など気持ちが楽しくなることばを意識的にたくさんつかいます。

よく児童が「うざい」「きもい」「意味わからん」「無理！」「きれる」「めんどくさい」など口癖のように言っているのを聞きます。この種のことばをすぐに発する人は思考回路もそのようになります。つまり、人の言うことをじっくり聴く前に、口癖通りに考えてしまうのです。本来、人は考えたことを整理してことばで表現します。しかしマイナスの口癖がある人はこの順序が逆になって、よく考えずに行動する習慣がついてしまいます。おそろしいことです。

私はことばづかいに人柄がはつきりだと考えています。

また、『ことば』は人に大きな力を与えたり、反対に人を大きく傷つけたりします。『ことば』を大切にすることは、深く考えることができ、人に対してやさしい思いやりの心を持てます。お子様のことばづかいを観察してみてください。私たち大人が良いお手本を見せなければなりませんね。